平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月13日

上場会社名　野村マイクロ・サイエンス株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6254　URL　http://www.nomura-nms.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 千田　豊作
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長　(氏名) 日向　潤　TEL 046-228-5195

四半期報告書提出予定日　平成24年8月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,601	△62.7	△746	―	△830	―	△561	―
24年3月期第1四半期	4,291	△9.0	△83	―	△132	―	△102	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　△658百万円　(―%)　24年3月期第1四半期　△93百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△59.85	―
24年3月期第1四半期	△10.60	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	13,555	7,366	54.2	783.36
24年3月期	15,521	8,132	52.3	865.53

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　7,347百万円　24年3月期　8,118百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	12.00	12.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		0.00	―	12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,461	△14.0	△142	―	△152	―	△157	―	△16.29
通期	17,000	2.8	608	1.5	581	26.8	310	101.2	32.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	10,152,000 株	24年3月期	10,152,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	772,135 株	24年3月期	772,135 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	9,379,865 株	24年3月期1Q	9,679,898 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要を背景に企業収益等の持ち直しの兆しが見える一方、電力供給不安や欧州債務危機、中国経済の減速等景気の下振れ懸念から、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの業績に影響を及ぼす半導体業界は、Semiconductor Equipment and Materials International（SEMI）が発表した2012年第１四半期の半導体製造装置出荷額は、前年同期比９％減となりました。また、液晶関連企業は大型液晶パネルの値下り等を背景に、引き続き設備投資を手控える状況が続きました。

このような環境下、当社グループは半導体・液晶関連企業や製薬関連企業を中心に積極的な営業活動を展開するとともに、中国の排水処理会社への投資など事業領域の拡大に努めてまいりました。

水処理装置につきましては、投資が堅調な製薬関連企業や一部の半導体関連企業から純水製造装置を受注いたしましたが、主力の半導体・液晶関連企業が設備投資を手控える中、厳しい受注環境が続いており、売上高は３億９千１百万円（前年同期比86.5%減）となりました。また、メンテナンス及び消耗品につきましては、アジアでの売上が低調となりましたが、小型装置を中心に顧客ニーズに対応した提案営業に注力し、売上高は10億３千９百万円（同8.2%減）となり、その他の事業の売上高は１億７千万円（同36.0%減）となりました。

利益面につきましては、大幅な減収や受注済みの純水製造装置工事の原価が増加したことに加え、当四半期において工事進行基準適用案件の工事が一時中断したこと等により、貸倒引当金繰入額１億２千９百万円を計上したため、営業損失を計上いたしました。また、為替相場変動の影響から為替差損８千３百万円を計上し、経常損失及び四半期純損失となりました。

以上の結果、売上高は16億１百万円（同62.7%減）、営業損失は７億４千６百万円（前年同期は８千３百万円の営業損失）、経常損失は８億３千万円（前年同期は１億３千２百万円の経常損失）、四半期純損失は５億６千１百万円（前年同期は１億２百万円の四半期純損失）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べて19億６千６百万円減少し、135億５千５百万円となりました。これは主に、流動資産のうち仕掛品が４億３千７百万円、原材料及び貯蔵品が５千１百万円それぞれ増加した一方、現金及び預金が２億８千万円、受取手形及び売掛金が24億７千４百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて12億円減少し、61億８千９百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が４億１千２百万円、短期借入金が３億８千万円、未払金が３億９千５百万円、それぞれ減少したこと等によるものであります。

また、純資産については、前連結会計年度末に比べて７億６千６百万円減少し、73億６千６百万円となりました。これは主に、利益剰余金が６億７千３百万円減少したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の連結業績予想につきましては、平成24年５月15日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

重要な子会社の異動はありません。

なお、当第１四半期連結会計期間より、当社100%子会社の上海野村水処理工程有限公司が出資設立した銅仁市栄盛興環保科技工程有限公司（同子会社の出資比率35%）を持分法適用の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第１四半期連結累計期間の売上総利益は15千円増加し、営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失はそれぞれ349千円減少しております。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,653,761	3,373,509
受取手形及び売掛金	6,874,950	4,400,858
商品及び製品	22,316	25,619
仕掛品	513,459	950,739
原材料及び貯蔵品	123,615	174,887
その他	864,446	1,323,269
貸倒引当金	△21,770	△151,168
流動資産合計	12,030,779	10,097,714
固定資産		
有形固定資産	1,683,377	1,728,018
無形固定資産		
のれん	91,750	79,125
その他	367,535	345,420
無形固定資産合計	459,286	424,545
投資その他の資産	1,348,411	1,305,450
固定資産合計	3,491,075	3,458,014
資産合計	15,521,855	13,555,729
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,654,456	1,242,105
短期借入金	3,183,892	2,803,011
未払金	1,121,695	726,232
未払法人税等	142,991	－
製品保証引当金	112,085	94,550
工事損失引当金	56,078	48,270
賞与引当金	94,858	247,791
役員賞与引当金	24,956	16,062
資産除去債務	31,701	31,822
その他	452,866	484,283
流動負債合計	6,875,581	5,694,130
固定負債		
退職給付引当金	196,899	190,578
役員退職慰労引当金	56,038	52,765
資産除去債務	44,638	44,785
その他	216,373	207,270
固定負債合計	513,950	495,400
負債合計	7,389,532	6,189,531

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (平成24年６月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,236,800	2,236,800
資本剰余金	2,011,694	2,011,694
利益剰余金	4,379,244	3,705,288
自己株式	△410,018	△410,018
株主資本合計	8,217,720	7,543,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,490	△8,188
為替換算調整勘定	△108,644	△187,722
その他の包括利益累計額合計	△99,154	△195,910
新株予約権	13,757	18,343
純資産合計	8,132,323	7,366,198
負債純資産合計	15,521,855	13,555,729

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日)
売上高	4,291,788	1,601,031
売上原価	3,682,811	1,477,509
売上総利益	608,977	123,521
販売費及び一般管理費	692,156	870,468
営業損失（△）	△83,179	△746,947
営業外収益		
受取利息	1,483	6,273
受取配当金	4,501	3,981
受取家賃	3,215	3,408
貸倒引当金戻入額	3,007	－
その他	3,279	1,975
営業外収益合計	15,488	15,638
営業外費用		
支払利息	19,103	12,204
為替差損	44,513	83,273
持分法による投資損失	－	525
その他	750	3,353
営業外費用合計	64,367	99,356
経常損失（△）	△132,058	△830,665
特別利益		
固定資産売却益	1,309	－
固定資産受贈益	－	3,000
貸倒引当金戻入額	12,400	－
その他	1,000	－
特別利益合計	14,709	3,000
特別損失		
固定資産除却損	2,419	22
工事追加負担金	41,090	－
特別損失合計	43,509	22
税金等調整前四半期純損失（△）	△160,858	△827,687
法人税等	△58,704	△266,290
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△102,154	△561,397
少数株主利益	464	－
四半期純損失（△）	△102,619	△561,397

(四半期連結包括利益計算書)
(第１四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第１四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日)	当第１四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△102,154	△561,397
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,883	△17,678
為替換算調整勘定	16,348	△78,904
持分法適用会社に対する持分相当額	－	△172
その他の包括利益合計	8,464	△96,755
四半期包括利益	△93,690	△658,152
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△94,295	△658,152
少数株主に係る四半期包括利益	604	－

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年６月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	日本	アジア	アメリカ	計	
売上高					
外部顧客への売上高	2,599,478	1,692,309	－	4,291,788	4,291,788
セグメント間の内部売上高又は振替高	71,116	30,460	－	101,576	101,576
計	2,670,595	1,722,770	－	4,393,365	4,393,365
セグメント利益又は損失（△）	△200,075	119,303	△2,406	△83,179	△83,179

（注）セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年６月30日）
報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	日本	アジア	アメリカ	計	
売上高					
外部顧客への売上高	1,228,408	366,271	6,351	1,601,031	1,601,031
セグメント間の内部売上高又は振替高	96,544	15,873	－	112,418	112,418
計	1,324,953	382,144	6,351	1,713,449	1,713,449
セグメント損失（△）	△521,173	△218,148	△7,625	△746,947	△746,947

（注）セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

（６）重要な後発事象
該当事項はありません。